

# 委員会だより

## 研修委員会

委員長 片倉 朗

研修委員会は今年度から新たに設置された委員会で、私を含め 5 名の委員でスタートしました。これからの歯科医療において「高齢者の口腔機能の維持と管理を通じての健康長寿」は最も大きな課題であり、それを牽引する本学会の責務は重要であることはいうまでもありません。本学会では 2015 年 7 月に「老年歯科医学教育基準」を策定しました。歯科医師国家試験の出題基準にも「高齢者歯科」の分野が明確に提示され、来年度に改訂される歯科医学教育のコア・カリキュラムにもその範囲が拡大される見込みです。「老年歯科医学」は基礎系・臨床系・社会系をはじめとした多くの分野の見地が必要な学際的領域であり、実際の臨床ではこれまでの卒前・卒後教育では行われてこなかった知識や技能も必要となります。歯科医師が「国民に良質で安全な老年歯科医療」を広く提供し普及させるためには、すでに本学会で活動される先生方はもとより、現場で診療を行っている先生方にも基本的内容から社会のニーズと保険政策に呼応して、日々進化する内容を知っていただき共有していく必要があります。す

でに各支部組織では、その地域のニーズに合ったテーマで研修会が行われています。本委員会ではそれらに加えて、大局的テーマを主体にした学会全体での研修会を企画する予定です。学術委員会・認定制度委員会・支部組織・地域保健医療福祉検討委員会などの関連する委員会とも連携をとりながら企画を進めております。学会全体で共通の認識が必要とされる内容をテーマとして、幅広い先生方にご参加いただける企画で今年度は下記の開催を予定しております。

### ※平成 28 年度 学会主催研修会

開催日：平成 29 年 3 月 5 日（日） 3 時間程度

会場：東京歯科大学血脳ホール

テーマ：

「高齢者の服用薬からわかること、モニタリングからわかること」（仮題）

どなたでも参加できますが、歯科医師および歯学部学生向けの内容となっております。詳細は今後、学会ホームページおよび学会誌会告でご案内いたします。

皆様のご参加をお待ちしております。